

けやきの風

日本共産党湖北台
後援会連絡所
早川 7149-0322
小野 7187-0203
鈴木 7139-3421

六月我孫子市議会 一般質問を聞いて

2024年第2回定例会（六月議会）が6月3日開会。一般質問は10日（6人）、11日（5人）。日本共産党は岩井こう議員が一日目に、船橋勝議員は2日目に質問に立ちました。各議員の質問は市政の問題点などを取り上げ、全員の質問を聞くことの大切さを感じました。そこでいくつかの質問で明らかになった点などを述べます。

市内在住の外国人、団地の人口に該当する人数

その一つは、市内在住の外国人が多くなっており、「湖北台7丁目の人口に該当する人数」が在住していること。また4年前に比べて、外国人の国の構成が大きく変わっていることが明らかにされました。特に、ネパール、スリランカ、ミャンマーといった国の人は上位7カ国に入るといいうように変わってきていること。当局の答弁では50以上の国・地域から今年の6月現在3376人が市内に在住しているとのこと。

不安やトラブル、国際交流の重要性などが議論

それによる市民の中にある不安やトラブル、また国際交流の重要性などが議論されました。市では翻訳機の導入拡大、電話通訳など安心してくらせる取り組みをしている、また、相互理解のために広報などで情報の提供をしていると答弁。

市内の文化会館の必要と湖北郷土資料室の廃止も議論

「我孫子新田地区計画の見直し」についての議論もさ

れました。当局は「地区計画の見直し」案の市民・利害関係者への縦覧期間は7月2日から16日の2週間を行い、8月に予定していた都市計画決定は、出された意見にしっかりと対応した上で行なうと答弁。文化会館が廃止され、市内の中学校の音楽祭の会場として現在、柏市民文化会館で行なっていることなどについて、市の文化会館の必要も議論されました。湖北郷土資料室の廃止と水の館と布佐の井上邸での分散展示についても議論がありました。

補聴器購入の補助制度の実施を迫る

岩井こう議員は「補聴器購入の補助制度」の必要性をヨーロッパの補助制度の普及率などを上げて、実施を迫りましたが、市独自の補助制度は困難、国の動向を見守るとの答弁。

「AEDの効果的な設置」について、交通事故発生など、住宅地にも必要と設置数を増やすことを求めましたが、「自治会への補助制度」があるのその利用

「AEDの効果的な設置」について、交通事故発生など、住宅地にも必要と設置数を増やすことを求めましたが、「自治会への補助制度」があるのその利用

多額な市税をかけた「じゃぶじゃぶ池」令和6年7月20日から8月31日まで：毎日9月1日から9月23日まで：土曜・日曜・祝日 午前10時から午後4時まで利用可です。



水の移動などを利用した遊具 4/07/05



水の館の前にあるじゃぶじゃぶ池 7/05

「気候危機について考える」佐々木正元 工学博士

猛暑や巨大台風、洪水など気候危機と呼ぶべき非常事態が身近な問題となつています。これらについて①問題点はどこにあるか②日本の排出量の削減目標③人間活動による地球の現状④石炭火

力の温存に固執⑤原子力発電を脱炭素の理由に⑥原発汚染水の海洋放出の何が問題か？対策は？⑦排出削減の新技术とは⑧エネルギー対策の主要国別の歴史⑨気候危機は食糧危機に直結⑩対策はどこまで進んでい



を促すとの答弁。「不登校問題」については、平成25年から増えている。要因として、保護者の意識の変化などがあると答弁。不登校児童生徒の健康診断については、集団健診の前後に実施。保護者には保健調査票を配布と答弁。「防災」

湖北台西小の外壁修繕工事車両の児童への安全運行

船橋まさる議員は「我孫子4丁目の排水対策」については、防災ラジオの導入には様々な課題がある。情報伝達の多様な方法を実施していると答弁。湖北台西小の外壁修繕工事に関し、工事車両の通行では児童への安全第一の運行を求めました。（T.O）

（街路樹）パーティー券による裏金問題は衆・参での「自公案の可決で幕引き」にしようとしたが、幕引きを許さないとの国民の意向が世論調査で明らかになっていす▼読売の調査では「政治資金改正法を評価しないが56%」「評価するは34%」。改正法が「政治と金」問題解決につながるかと思うかとの問いに「思わない73%」でした▼毎日の「政策活動費の領収書10年後公開で政治改革が進むと思うか」の問いには「進むとは思わないが87%」です▼イギリスが植民地アメリカに過大な税をかけたことが始まりのアメリカ独立戦争も、フランス革命も、さらにさかのぼる1642〜51年の名誉革命も税の不公平に対する不満が革命を引き起こしたと経済学者野口悠紀雄氏は著書「日本の税制は不公平（PHP社）」でいう。野口氏は日本に革命が起きていても不思議でない状況だとの認識である。不公平税制を続ければ「国は亡びる」と強く警告する▼先の世論調査では、衆議院選挙後に望む政権はとの問いに「自公政権：11%」「立憲民主党を中心とする野党連立政権：33%」です。野口氏と同様、国民の多くが日本の政治の民主的な大変革を求めていることを示していると思えます。（編：SA）

※湖北台後援会「けやきの風」のニュースは、読者のみなさんのカンパで発行しています

国民健康保険の値上げで診察控えや悲鳴を上げる高齢者

あちらこちらで健康保険料の値上げが市役所より届けられ、あらゆる物価が上がる中で苦しい生活に追い打ちをかける値上げになっています。

2.百万円未満の世帯が70%

2年連続の値上げは千葉県54自治体で4自治体のみ

昨年度は平均7500円、今年度は45000円の値上げです。2年連続値上げするのは千葉県54自治体の中で4自治体のみです。

国保に加入している世帯の67%が1人世帯で、年収2百万円未満の世帯が70%を占めています。国は地方自治体に対し、一般会計予算から国保への補填を行わないように圧力をかけています。

しかし、自治体の役割の一つは市民生活を守ることで、市長は国保世帯は約2割で、一部の人達のため税金は使えないと言います。

ます。そこには健康保険が社会保障であるという考えが抜け落ちています。国庫負担、当初45%今では20%に

年金も実質値下げされる中の値上げ

高物価で年金も実質減らされる中の値上げは、収入の少ない国保世帯の生活を直撃します。社員も退職後は多くの方が国保に加入します。

我孫子市でも20%の世帯が滞納

全国知事会はずいぶん均等割を無料にすべきと「一兆円の国庫補助」を

要望し、昨年から就学前の均等割は半額になりました。国保料が高すぎるため、我孫子市でも20%の世帯が滞納しています。

市議団は国保値上げに反対しました

1年間の予算を決める3月議会で日本共産党市議団は国保の値上げを認める一般会計予算にも反対しました。(H・H)

伊勢山天照神社を訪ねて

成田線湖北駅北口から徒歩約五分。境内掲示の「由来」には「...中峠の西端に鎮座する...祭神は大日靈命である。草創は古い。『社殿改築記念碑文』や『湖北村誌』によると、景行天皇の御代である。そして、昔から下総の国中相馬七郷『岡発戸村、都部村、中峠村、中里村、古戸村、日秀村、新木村』の総鎮守として崇敬されている。」とあります。また「我孫子市史」によれば「ちなみに、当社は、当地方がかつて相馬御厨として伊勢神宮所領

となったことと深い関係があると考えられるが、手賀沼対岸の沼南の塚崎神明社も、相馬御厨の神社としての由緒を語るものである」と紹介しています。なお境内には我孫子市指定文化財である「二十一仏武蔵石板碑」があります。「武蔵板碑は、秩父地方に産出する緑泥片岩を素材としています。頭部を山形にして中央に仏・菩薩の画像や種子を彫り、その下に造立の趣旨や年号あるいは戒名などを示す。境内には我孫子市の保存樹木にもなっている大きな銀

から東京湾岸にかけて広く分布しています。二十一仏にも少なく、埼玉大宮市を中心に発見されています。その分布範囲は狭く、我孫子市(中峠)はその東限になります。この石塔婆は天正九年(一五八一)十一月の作で、中の宗教資料として貴重なものです(我孫子市教育委員会掲示より)。境内には我孫子市の保存樹木にもなっている大きな銀



真金問題をはじめ自民党をここまで追いつめてきたのは「赤旗」日曜版のスクープが始まりました。「赤旗」のスクープがなければ今でも「真金」は真金のままだったでしょう。それは、読者のみなさんの購読料に支えられた新聞だからできたスクープでした。自民党政治は、経済問題でも、平和の問題でも、ジェンダー問題でも、どれをとっても行きづまりは極限に達しています。「赤旗」の発行を守り、さらに読者を増やすことが、自民党政治を追いつめ、日本の政治を変える力になります。どうか読者のみなさんのお力日曜版を守ってください。力します。

日曜版を守ってください

日本共産党は、企業・団体献金も政党助成金も受け取らず、「赤旗」の発行を最大の支えにしています。「赤旗」の発行を守り抜くことは、暮らしをよくするうえでも、平和にとっても、日本と世界にとっても、どうしても必要です。料金改定にあたって、読者のみなさんにとってさらに役立つ「赤旗」へと紙面改革に党中央と編集委員会あげて取り組む決意です。「権力監視のスクープ」「暮らしに役立つ」とともに、「深く知り、勇気」がわく、魅力あふれる日曜版になるよう引き続き努力します。

我孫子市議団ホームページ
(<https://jcp-a-biko.com/>)

政治革新の道しるべ、
真実をつたえ希望をはこぶ新聞です
しんぶん赤旗
日刊紙●月 3497円
日曜版●月 990円
※こちらから申し込みます
日本共産党本部QRコード→

文芸欄
※寄稿・投稿をお待ちしています

俳句
梅雨雲の上行く飛行機の鈍き音
見えざる不安撒き夜を行く
七丁目 山野 美津
人型の像撃ちている隊員よ
行く先は新たな戦争今は戦前
五丁目 鈴木 明
(百里基地見学会)

川柳
山峡の湯宿の夕餉鮎旨し
やまかい
老友は生きさきれり露夜空見上ぐ 三丁目 松永美穂子
(一句目、前号「三峽」は「山峡」のミスでした)
春の地震プールの水を放り投げ 四丁目 松風 彦左
朝咲いて夜には萎む木槿かな 七丁目 山里 歩
文民を外して軍国の釜を開け
四丁目 松風 彦左

※法律相談(相談無料)・岩井事務所にて毎月第4木曜日(2時~4時)開催しています(事前に「ご連絡ください」047-188-2141